

性暴力から子どもを守る 安全・安心な学校づくり宣言！

千葉市立高浜第一小学校

千葉市では、児童生徒への性暴力事件の根絶に向けて取り組みを進めています。教師による子どもへの性暴力は、被害者の尊厳を著しく踏みにじるものであり、その心身の長期にわたる重大な悪影響を及ぼすものであります。

本校でも、発生を防止するために次のことを行っていきます。

①校内死角点検の実施

毎年4月に管理職が校内死角点検を実施し、教育委員会に報告しています。また、点検後、校内の死角（入りやすく、見えにくい場所）を職員に周知し、学校内での空き教室等の管理についてのルールの徹底を図っています。

◇「死角」をゼロに近づけるための対策の徹底

- ・空き教室は、室内の様子が廊下から確認できるように、ドアは常に開けておきます。
- ・窓ガラスには視界を遮るような掲示物は貼りません。

②鍵の管理を徹底

- ・特別教室等の鍵の管理は、職員室で一元化し、使用する場合は使用者が特定できるようにします。

③複数の教職員による見回り

- ・管理職が授業時間中に校内を見回ります。

死角となっているフロアや空き教室等の見回りを実施します。その際は、廊下等外からの目視ではなく、実際に中に入り状況を確認します。